京都市自治記念式典

10月15日、平成26年度京都市自治記念式典が京都コンサートホールにて行われました。式典では、市政に貢献いただいた方々に対し、門川市長から表彰状の贈呈があり、下京区から、個人94名と25団体の方々が表彰されました。

＜和食－京の食文化－特別表彰＞2名2団体
＜京都ケルン姉妹都市提携50周年記念特別表彰＞1名2団体
＜篤志者表彰＞1名5団体
＜永年勤続市政協力委員表彰＞10名
＜未来の京都まちづくり推進表彰(うるおい)＞35名2団体
＜未来の京都まちづくり推進表彰(活性化)＞11名1団体
＜未来の京都まちづくり推進表彰(すこやか)＞30名10団体
＜未来の京都まちづくり推進表彰(まちづくり)＞4名3団体

㊐ 地域力推進室まちづくり推進担当（☎371-7170）

京都府交通対策協議会表彰

10月15日、下京区内で長年にわたり交通事故抑止など、地域の交通安全活動に顕著な功績を残されている2名の方々が、京都府公館にて京都府交通対策協議会より表彰を受けられました。

右から岡本昇治淳風学区交通対策協議会会長、表彰を受けられた塩谷守敏（しおたにもりとし）さん（淳風）、数井（かずい）晴次（はるじ）さん（修徳）

食品衛生功労者 厚生労働大臣表彰

10月24日、食品衛生の普及向上、食品衛生行政に対する協力及び業界の指導育成等に特に顕著な功績があった食品衛生功労者に対する厚生労働大臣表彰の表彰式が東京の明治座にて行われ、下京区から、（一社）京都市食品衛生協会下京支部の支部長の八木俊憲さんが、受賞されました。

八木俊憲さん

下京 ALL STARS

下京区の各方面で活躍されている方々に、仕事や下京への想いなどを伺う連載です。

今回は、京都の街を舞台に、様々な個性や専門性をもった方々を講師に迎え、生涯学習や世代間交流の場を広く市民に提供する「京都カラスマ大学」の学長にお話を伺いました。

高橋（たかはし）マキさん（特定非営利活動法人 京都カラスマ大学 学長）

Q 京都カラスマ大学とは何ですか？

A 「京都の街を丸ごとキャンパスに見立てた学びの場」がカラスマ大学です。「大学」という名前ですが、一般的にイメージするような教育機関としての大学ではなく、校舎もありません。第4土曜日を中心に、文化・芸術・科学・食など幅広い分野の授業を開催しています。授業の内容に応じて、時には町家、時には国際マンガミュージアムなど、街じゅうの施設が「教室」になります。学びたい時にいつでも、誰でも生徒になれるよう、受講料は無料です（※）。

Q 10月で6周年を迎えられましたが、これまでにご苦労はありましたか？

A 東京に「シブヤ大学」があり、その1番目の姉妹校として開校したのがカラスマ大学です。しかし、渋谷と京都では街のなりたちが大きく違い、シブヤ大学の手法をそのまま取り入れても、なかなかうまくいかず、朝まで議論を重ねることもありました。また、ソーシャルデザイン（人の創造力で地域や社会の課題を解決すること）という言葉や概念が今のようには普及しておらず、何もかも手探りでのスタートでした。

Q 現在は、どのくらいの方が参加されていますか？

A 登録生徒は約3，500人で、小学生から70歳代まで幅広い年代の方が参加されています。

徐々に街に浸透し、「協力したい」「一緒におもしろいことをやろう」と言ってくださる方や企業も増えてきています。

Q 活動されていて嬉しいことはありましたか？

A 生涯学習にとどまらず、カラスマ大学での人と人とのつながりがきっかけとなって、新たな活動が生まれています。例えば、「友達に自慢できる素敵な街」をコンセプトに、五条通界隈に暮らす人、働く人たちと共に、街歩きをしながら楽しめる「のきさき市（いち）」を開催しました。

このようなつながりが、地域のセーフティネットや、まちづくりの一つの起点になればと考えています。

Q 今後、取り組まれたいことはありますか？

A 今年5月に、京都の玄関口であり、かつ魅力的なものがたくさんある下京区に事務所を構えました。人とアイデアが集まる場所になれば嬉しいです。そして、下京区の魅力をカラスマ大学らしくとらえた授業で、この街に暮らす人、働く人、訪れる人に下京区の価値を再発見してもらえたらと思っています。

（※）材料費や茶菓代など実費が必要な授業もあります。

京都カラスマ大学について
詳細はWEBサイト
http://karasuma.univnet.jp/

「区民が主役のまちづくり」サポート事業2014

小学生のみんな集まれ！京都駅周辺で国際交流と運動を！

参加賞、賞品あり

スポーツ鬼ごっこ大会

京都産業大学金光（かなみつ）ゼミを中心に結成する「国際鬼ごっこ実行委員会」が「スポーツ鬼ごっこ大会」を開催します。体を動かしながら、国際交流もし、友だちの輪を広げましょう！

日時 11月30日（日）午前10時～午後4時
場所 元安寧小学校体育館（堀川通塩小路上る西側、最寄りのバス停は「七条堀川」）
対象 小学生
内容 小学生7～8人と助っ人の大学生・留学生で10人チームをつくり、トーナメント形式で、スポーツ鬼ごっこを行います（各試合10分程）。
定員 100名（先着順）　**費用** 無料
持ち物 上履き、水筒、タオル（動きやすい服装でお越しください）※昼食は各自ご持参ください。
申込み 個人または8人までの団体（※）でお申し込みいただけます。氏名、学年、参加人数、電話番号（FAXで申込みの場合はFAX番号も記載）を記載のうえ、11月28日（金）までにFAX（705-1956）またはメール（kanamitsuzemi@gmail.com）にてお申し込みください。（※）団体の場合は、全員の学年（例：5年生3人、6年生3人）を記載。氏名と電話番号は代表者のみ記載。
㊐ 国際鬼ごっこ実行委員会（メール kanamitsuzemi@gmail.com）

わくわく　離乳食

まちのきゅうしょくしつ

保育園や給食室で子どもの食事づくりに携わってきた「給食人サークル」のメンバーが、離乳食をつくって、お父さん、お母さんと一緒にお子さんに食べさせながらアドバイスします。

これまでに参加された方からは「色々な工夫を教えてもらい、離乳食をつくるのが楽しみになった」などの感想をいただいています。

離乳食づくりをマスターしましょう♪

日時 12月13日（土）午前10時30分～正午
場所 高渕乳児保育室（西七条西久保町32-11、最寄りのバス停「七条御前通」下車、徒歩5分）
対象 離乳食を食べている、またはこれから食べる子ども（1歳半ごろまで）とその保護者
定員 10組（先着順）　**費用** 300円
持ち物 お子さんの食事用エプロン、手拭きタオル、飲み物
申込み 12月12日（金）までに電話にてお申し込みください。
㊐ 給食人サークル（担当：大谷）（☎090-2381-5022）

松原通を元気にするアイデアをみんなで考えよう！

松原フューチャーセッション

〈松原通に賑わいを〉をテーマに活動する「松原通界隈活性化活動プロジェクト委員会」では、洛央小学校と連携した7月の「松原お迎え提灯灯し」に続き、「松原フューチャーセッション」と銘打って、松原通を元気にするアイデアなど松原通の未来について語り合う催しを開催します。ぜひご参加ください。

日時 12月13日（土）午後1時～5時
場所 修徳せんだんホール（新町通松原下る富永町110-1 下京修徳ふれあい福祉会館4階）
対象 松原通の活性化に関心のある区民の方
定員 50名（先着順）　**費用** 無料
申込み 氏名、住所、電話番号、アイデアをご記入のうえ、12月8日（月）までに、FAX（351-8478）またはメール（sho8@email.plala.or.jp）にてお申し込みください。
㊐ 松原通界隈活性化活動プロジェクト委員会（メール sho8@email.plala.or.jp）

地域の支え合いを応援する標語

あいさつは 絆を作る 第一歩

みんなの挨拶がかよい合い、地域の絆が強まるまちづくりを応援しています!!

梅小路小学校 牧浦（まきうら）力太（りきた）さんの作品です
※学校名は募集時（平成25年）のものです

こんなときは！

高齢者が孤立？　詐欺かも？
最近見かけない！　様子がおかしいかな？

迷わず、お近くの民生児童委員、老人福祉員、高齢サポート（地域包括支援センター）や区役所に、ご相談ください。

第60回京都府警察柔道及び剣道大会で 下京警察署がW（ダブル）優勝

9月19日、京都府下の警察署及び警察本部各部から約600名が出場する第60回京都府警察柔道及び剣道大会が行われ、大規模警察署の部門で11年ぶりに、下京警察署が柔道・剣道ともに優勝を果たされました。特に、柔道の部は2年続けての優勝となりました。

同署の柔道教師である山本武（やまもとたけし）さんは、「日頃の訓練の成果が発揮でき大変嬉しい。署全体が活気づき、士気の高揚につながり、職務にいかしていきたい」と話してくださいました。また、剣道教師である古林弘行（ふるばやしひろゆき）さんは、「一人一人が自分の役割をしっかり果たし、チームそして挙署一体（きょしょいったい）となった成果である。頼りがいのある力強い警察をつくっていくため、引き続き頑張っていきたい」と今後の抱負を述べてくださいました。

力強い下京警察署に守られている下京区。みんなで安全・安心なまちをつくりましょう。

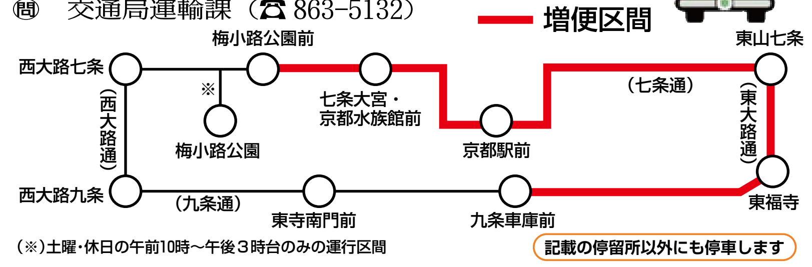
一圓裕二（いちえんゆうじ）下京警察署長

秋のお出かけには便利な市バスを

梅小路公園と京都駅、三十三間堂、泉涌寺、東福寺を結ぶ208号系統を平成26年3月から増便（下図参照）。土曜・休日の午前10時～午後2時台、概ね15分間隔で運行しています！

秋のお出かけに、ぜひご利用ください。

㊐ 交通局運輸課（☎863-5132）



京セラ美術館特別展「竹久夢二と大正浪漫の世界」

大正浪漫を代表する画家・竹久夢二の京都国立近代美術館所蔵作品を展示しています。

日時 実施中～12月5日（金）午前10時～午後5時
会場 京セラ美術館（伏見区竹田鳥羽殿町6 京セラ本社ビル1階）※地下鉄「竹田駅」下車、西口より徒歩約15分、バス約5分（「パルスプラザ前」下車）
費用 入場無料
主催 京セラ㈱、京都国立近代美術館
共催 京都市
㊐ 京セラ㈱文化事業部（☎604・3500）

セノオ楽譜 No.106「宵待草」

「有害・危険ごみ等の移動式拠点回収事業」を実施

「出し方がわからない」などといった理由から、捨てられないままになりがちな「有害・危険ごみ」や「資源物」について、身近な場所で回収する「有害・危険ごみ等の移動式拠点回収事業」を実施します。

回収品目などの詳しい内容については、エコまちステーション、まち美化事務所に配架中のチラシ、または市ホームページ「京都市情報館」→「暮らしの情報」→「ごみ・リサイクル」にある項目をご覧ください。

実施日	時間	場所
12月13日（土）	午前10時～正午	光徳公園（南東角）（万寿寺通千本東入る）

㊐ 南部まち美化事務所（☎681-0456）
下京エコまちステーション（☎366-0186）

ノロウイルスに気をつけてください！

毎年、この時季になるとノロウイルスによる健康被害が多発し、集団化する事態も発生しています。

ノロウイルスは、感染力が強く、少量のウイルスでも感染を引き起こします。感染している人の吐物やふん便に触れた手指を介して、または汚染された食品を摂取することが原因で、体内にウイルスが入り感染することから、保育園や幼稚園、学校や社会福祉施設など、集団生活する場では、特に注意が必要です。

ノロウイルスによる食中毒にかからないためにも、外出先から帰ってきた時やトイレの後、食事の前には、衛生的な手洗いをするように心掛けましょう。

◆**特徴**
・感染力がとても強く、少量で感染してしまう。
・症状が治った後も便と一緒にウイルスが排出される。

◆**潜伏時間**
・感染から発症まで24～48時間

◆**主な症状**
・吐き気、おう吐、下痢、腹痛、微熱が1～2日続く。
・感染しても症状のない場合や、軽い風邪のような症状のこともある。

◆**日常生活の予防策**
・食事の前やトイレの後は、せっけんで丁寧に手洗いを行う。
・食材は、中心部まで十分に加熱（85℃から90℃で、90秒間以上）をする。
・調理器具は、しっかり洗浄し、熱湯などで消毒を行う。

㊐ 衛生課（☎371・7298）

下京警察署からのお知らせ　お出かけ時の交通安全

これからの時季、日暮れも早くなり周りが見えにくくなります。いつも以上に慎重な行動を心掛けましょう。

・黒っぽい服装は、特に夜間はドライバーから見えにくく危険であるため、反射材を使うなど、目立つ工夫をしましょう。
・道路を横断するときは、必ず横断歩道を利用しましょう。

㊐ 下京警察署（☎352・0110）

総合健診のご案内

	対象	内容	費用
①青年期健康診査（要予約）	18歳～39歳の市民 検査日、結果説明日の2回ともに受診できる方 ◆会社などで同じような健康診査を受診できる方はご遠慮ください。 ◆平成27年3月31日までに40歳になられる方は、特定健康診査を受診してください。	検査日：問診、身体・血圧測定、尿検査、血液検査、診察 結果説明日：結果説明、栄養・保健指導	500円※
②骨粗しょう症予防健康診査（要予約）	18歳～70歳の市民 検査日、結果説明日の2回ともに受診できる方 ◆妊娠及び妊娠の可能性のある方はご遠慮ください。	検査日：問診、身体計測、骨塩定量検査 結果説明日：結果説明、栄養・保健指導	1,000円※
③胸部検診	15歳以上の市民	胸部エックス線撮影	無料
④成人・妊婦歯科相談	18歳以上の市民及び妊産婦の方	歯科医師・歯科衛生士による歯科健診・相談・指導	無料

※費用免除制度があります。詳しくはお問い合わせください。

場所 下京保健センター
日程 ①～③は毎月第1・3月曜日
④は毎月第1月曜日（ただし、平成26年11月は第3月曜日）
受付時間 午前9時～10時30分
予約・お問い合わせ先 健康づくり推進課成人保健・医療担当（☎371-7292）

けすぞう君のQ＆A

暖房器具のシーズン到来。ストーブの取り扱いにご注意！

そろそろ、暖房器具が恋しい季節になってきました。この時季から急増するのが暖房器具による火災です。今回は、暖房器具による火災についてのQ＆Aです。

Q 暖房器具を使用する前に気を付けることは？

A 器具に故障や異常がないか点検をしてください。通電、点火、燃焼などが正常に作動しないか、異臭がないかを確認してください。

Q 暖房器具による火災は何件発生しているの？

A 市内では、平成21年から25年までの5年間に66件の暖房器具による火災が発生しています。器具別では電気ストーブが15件、石油ストーブが41件、その他の器具が10件です。

Q 電気ストーブによる火災の特徴は？

A 電気ストーブは炎が見えず油断しがちです。そのため、つけたまま就寝してしまい、布団や衣類がストーブに直接触れて燃焼し、火災につながることがあります。

Q 石油ストーブによる火災って？

A 石油ストーブによる火災の多くは、給油する際に発生しています。カートリッジタンクのキャップの締め付けが緩く、タンクをストーブに差し込む際、キャップが外れ、ストーブに灯油がこぼれて、一気に炎が広がるケースが多いのが特徴です。

Q ストーブ火災を防ぐにはどのような注意をすればいいの？

A
・ストーブをつけたまま寝ない。
・ストーブの周りに燃えやすい物を置かない。
・ストーブの付近で洗濯物を乾かさない。
・火をつけたまま給油をしない。
などです。

毎日、使い慣れているストーブでも、間違った使用をすれば火災につながります。正しく使用してください。

㊐ 下京消防署（☎361・4411）

消防の図画・ポスター・作文の作品展
入賞作品の展示会を実施します。
日時 11月23日（日・祝）～30日（日）午前7時～午後7時
場所 下京消防署1階ロビー

女性に対する暴力をなくす運動期間（11月12日～25日）

期間中、区役所1階ロビーにて、ドメスティック・バイオレンス（DV）など女性に対する暴力について考えるパネルを展示しています。

㊐ 市男女共同参画推進課（☎222-3091）

パープルリボン（「女性に対する暴力をなくす運動」のシンボル）